

京都市 SDGs 債の発行について

京都市では、文化を基軸に、京都が培ってきた持続可能な都市を目指す「持続可能な開発目標 (SDGs)」の理念と、あらゆる危機にしなやかに対応し、より魅力的な都市となる「レジリエンス」の理念を融合。この理念をすべての施策立案の基礎に据え、「暮らしに安心、まちに活力、未来に責任」のまちづくりを推進し、SDGs 先進度など国内外において高い評価を得ております。

この度、本市の「2030 年のあるべき姿」や、SDGs の目標達成に向け、自治体初となる「SDGs への貢献を目的とした私募債（愛称：京都市 SDGs 債）」を、本市の SDGs の取組に賛同・共感いただいた投資家に向け、発行いたします。

1 京都市 SDGs 債の概要

(1) 本市債を発行する意義

京都市 SDGs 債は、グリーン、ソーシャル分野等に関する建設事業の財源になるとともに、SDGs の達成に向けた問題意識や目標を、本市と投資家の皆様とが共有し、具体的な取組を進めていくことにより、SDGs に貢献することを目的としています。

なお、本市債については、公債費の削減につながる条件での発行となっています。

(2) 発行条件

発行銘柄	京都市令和3年度第1回公債（愛称：京都市 SDGs 債）
発行日	令和3年12月24日（金）
発行額	11億円
発行形式	私募型（※）
利率	0.115%
資金使途	防災減災事業、緑化推進事業、学校整備事業
償還期限・方法	10年（満期一括償還）
投資表明投資家 （申込順）（敬称略）	株式会社京都銀行、京都信用保証協会、公益財団法人 京都私学振興会、社会福祉法人京都市社会福祉協議会
引受会社	大和証券株式会社

※金融機関その他少数の投資家が、直接購入する債券

2 資金使途について

京都市 SDGs 債の発行を通じ、SDGs の「4：質の高い教育をみんなに」、「10：人や国の不平等をなくそう」、「11：住み続けられるまちづくりを」、「13：気候変動に具体的な対策を」、「15：陸の豊かさを守ろう」についての達成に貢献するもの。

なお、次年度以降、充当事業の進捗状況等を京都市ホームページ（京都市情報館）にて公表します。

グリーン事業

	対象事業	最大充当額	目標分類
1	水災害に適応するための浸水防除事業 (河川整備など)	9 億円	気候変動への適応
2	緑化推進事業 (公園緑地整備など)	1 億円	自然環境の保全 気候変動への適応

ソーシャル事業

	対象事業	最大充当額	目標分類
1	小中学校，特別支援学校等の整備 小・中体育館の防災機能強化等	5 億円	教育環境の整備

3 発行ルールとの整合性について

資金調達に、SDGs に貢献する事業に充当する債券，いわゆる「SDGs 債」の発行にあたっては，一般的にスタンダードとして認められている原則（国際資本市場協会の定める原則等）を参考にする必要があります。本市 SDGs 債については，国際資本市場協会の定める原則・ガイドラインとの整合性を独自に検証し，投資家との対話を行っております。

（参考①） SDGs に関する本市の評価

- 京都議定書発祥の地として，またパリ協定の目指す脱炭素社会の構築に向け，「持続可能な都市文明の構築を目指す京都宣言」をはじめとする計画を掲げ，具体的取組を推進しています。
- 日本経済新聞社の SDGs 先進度調査において，第 1 回（平成 30 年度）にて第 1 位，第 2 回（令和 2 年度）にて第 2 位の評価を得ています。
- 内閣府が募集する「SDGs 未来都市」について，令和 3 年 5 月に選定され，先導的取組として「自治体 SDGs モデル事業」に併せて選定されています。
- 国際環境団体「CDP」が行う気候変動対策の調査にて，全 8 段階中最も高い A 評価を得ました。（全国 965 都市中 95 都市。国内では東京都，横浜市が同じく選定されています。）

（参考②） SDGs 未来都市計画（抜粋）

本市では，文化を基軸に，京都が培ってきた持続可能な都市を目指す「SDGs」の理念と，あらゆる危機にしなやかに対応し，より魅力的な都市となる「レジリエンス」の理念を融合。この理念をすべての施策立案の基礎に据え，「暮らしに安心，まちに活力，みらいに責任」のまちづくりを推進しています。

【2030 年のあるべき姿】

『あらゆる危機を乗り越え，将来にわたって人々がいきいきと暮らせる，魅力と活気にみちた持続可能な京都のまち』

【6つの重点的取組分野】

- 1 豊かに暮らせるまち（文化・芸術創生，経済・産業発展 等）
- 2 人が育つまち（人口減少・少子高齢化対策 等）
- 3 支え合い，助け合うまち（地域コミュニティ活性化 等）
- 4 快適で安心安全なまち（景観・町並み保全・創生，空き家活用促進，防犯等）
- 5 災害に強いまち（防災・減災，テロ対策，インフラ老朽化対策 等）
- 6 環境にやさしいまち（地球温暖化対策 等）

4 お問い合わせ先

京都市行財政局財政室（担当：長谷，芝野）

TEL 075-222-3290